

平成29年6月19日

保護者 様

武蔵越生高等学校長 大塚 英男

体罰事件のお詫びと事件への対応のご報告について

向暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご理解ご協力いただいていることに感謝申し上げます。

6月9日(金)の体罰事件につきまして、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしまして深くお詫び申し上げます。

6月12日(月)の夕刻、外部の方からの連絡で状況を把握し、6月13日(火)朝、事実を確認した後に報道機関への発表となりました。報道機関から発表されている、本校サッカー部の外部コーチであること、コーチ自身もこの問題について深く反省をして謝罪をしていること、発覚後直ちに保護者様向けの謝罪文作成、被害生徒宅へ伺い謝罪させていただいたこと等、すべて報道されているとおりでございます。

今後は、再発防止に向けた取り組みについて、体罰根絶に向けた再発防止委員会(弁護士、スポーツ科学の専門家、臨床心理士、本校教員で構成)を作り協議を重ね、研修を重ねてまいります。

最後に、教職員一同、体罰のない、保護者、生徒並びに社会から信頼される教職員集団を目指し努力してまいります。

なお、在校生の心の傷も心配されます。温かく見守っていただければ幸いです。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。